

レース・オフィス受領： 日時 ..... 署名 ..... 受付番号 .....

抗議締切時刻 ... <使い方>

- のところは記入してください。吹き出しは関連する規則です。
- のところは該当のにチェックしてください。
- のところは必要なら記入してください。

### 抗議書 - 救済および審問再開要求にも使

適切に記入またはに印をつける。

1. 大会 2020 年中部学生個人 主催団体 中部学生ヨット連盟

61.2(c)

日付 .....

レース番号 .....

61.2(c)

### 2. 審問の種類

- |  |  |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 艇から艇への抗議 | <input type="checkbox"/> 艇またはレース委員会からの救済要求   |
| <input type="checkbox"/> レース委員会から艇への抗議       | <input type="checkbox"/> プロテスト委員会からの救済の考慮    |
| <input type="checkbox"/> プロテスト委員会から艇への抗議     | <input type="checkbox"/> 艇またはレース委員会からの審問再開要求 |
|  | <input type="checkbox"/> プロテスト委員会からの審問再開の考慮  |

61.2(a)

61.2(a)

### 3. 抗議艇、救済または審問再開を要求している艇

クラス .....	セール番号 .....	識別番号 .....
代表者 .....	電話番号 .....	Eメール .....

61.2(e)

61.2(a)

### 4. 被抗議艇、救済を考慮する艇

クラス .....	セール番号 .....	識別番号 .....
-----------	-------------	------------

61.2(a)

61.2(c)

### 5. インシデント

いつ、どこで、インシデントが起きたのか .....

違反があったと申し立てる規則 .....

証人 .....

61.2(d)

### 6. 被抗議艇への通告 抗議の意思をどのように伝えましたか？

<input type="checkbox"/> 声をかけることにより	いつ? .....	用いた言葉 .....
<input type="checkbox"/> 赤色旗を掲揚することにより	いつ? .....	
<input type="checkbox"/> その他の方法で伝えることにより	詳細 .....	

61.1(a)

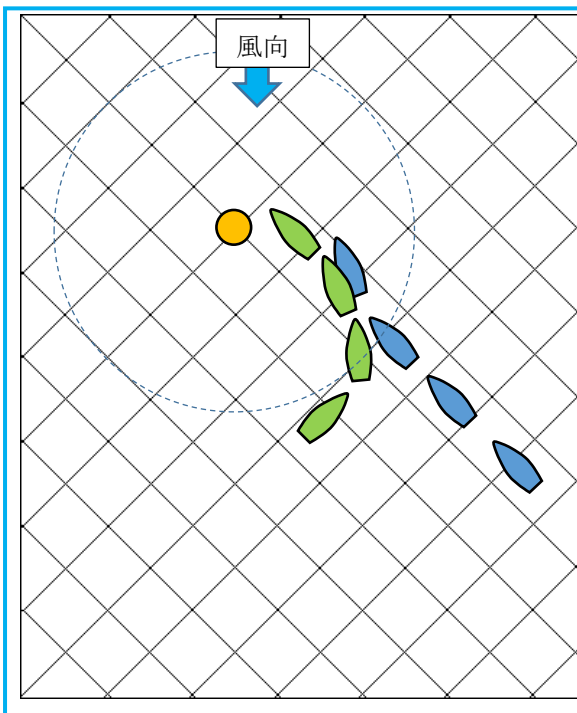
61.1(a)

61.1(a)(2)

### 7. インシデントの説明 (必要なら別の用紙を使う)

見取図: 1 辺 = 1 艇身、艇の位置、風向、潮流の方向、マークを示すこと

61.1(a)(1)(3)(4)



- ・自艇はスターボード・タックのクロスホールドで1マークに向かって帆走していた。
- ・相手艇は1マークのゾーン内でタッキングした。
- ・相手艇がタッキングを完了した後、自艇は追突しそうになったため、クロスホールドよりラフして避けた。
- ・相手艇にプロテストと声を掛けたが、回転ペナルティーをせず、そのまま帆走した。

61.2(b) : どんなインシデントだったか、完璧でなくてもよいので文章か図を書いてください。これが無いと抗議は無効になります。ただし、図はWord上で編集が難しいので、モデルシップを並べて写真を撮ったものを別送したほうが早いです。